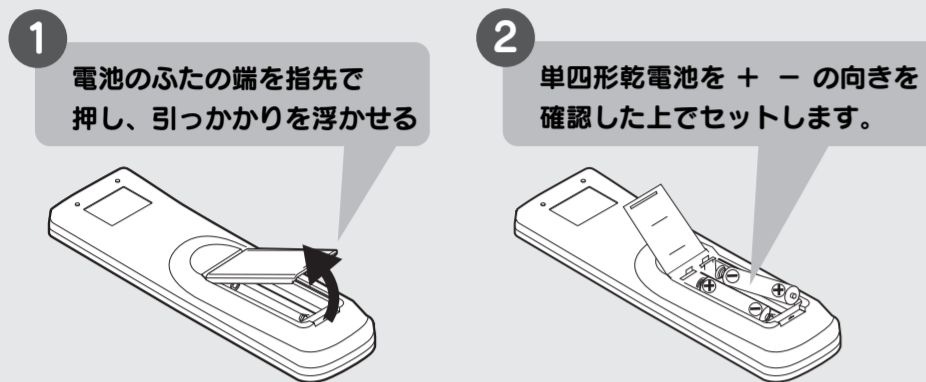


① 基本操作ガイド

HVT-BCTL / HVT-BTL

M-MANU200877-01

1. リモコンを準備する

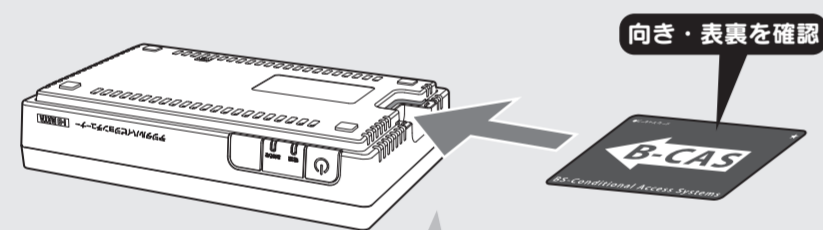


乾電池の取り扱い

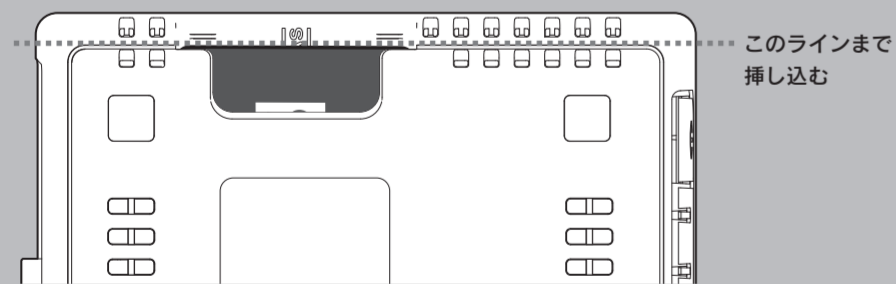
- 以下のことにご注意ください。リモコンの動作不良や故障の原因となります。
- 極性 (⊕, ⊖) を逆にしない
- 指定された乾電池 [単四形乾電池] 以外を使わない
- 交換の際は、必ず二本とも新しい電池に交換する
- 電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従う

2. B-CAS カードをセットする

本製品側面の B-CAS カード挿入口に、B-CAS カードをしっかりと奥まで挿し込んでください。



B-CAS カードはしっかりと挿し込む必要があります。下図のラインまでしっかりと挿し込んでください。



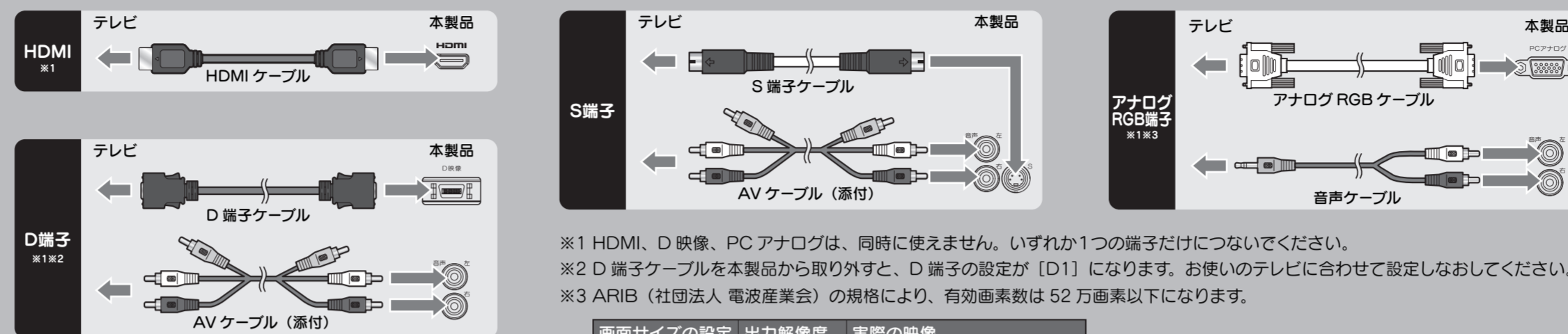
B-CAS カードは、本製品の挿入口に正しい方向で差し込んでください。間違った方向で差し込んだ場合や、無理矢理押し込んだ場合は破損・故障の原因となります。

B-CAS カードを取り出す際に同梱されている B-CAS カードは、デジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。ご使用の際はカードが添付されている紙面の内容を必ず理解した上で、カードを取り出してください。

B-CAS カードの取り扱い
カードには IC (集積回路) が搭載されています。ていねいに扱ってください。

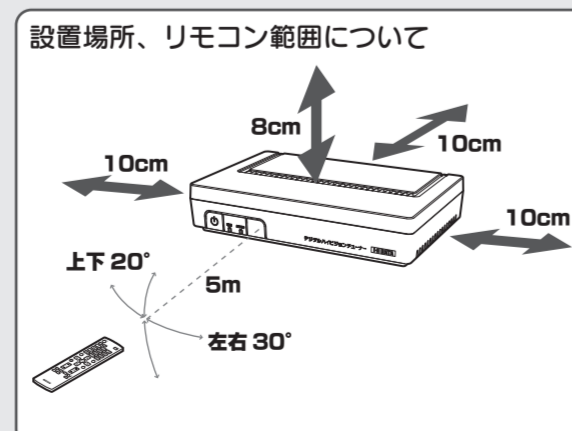
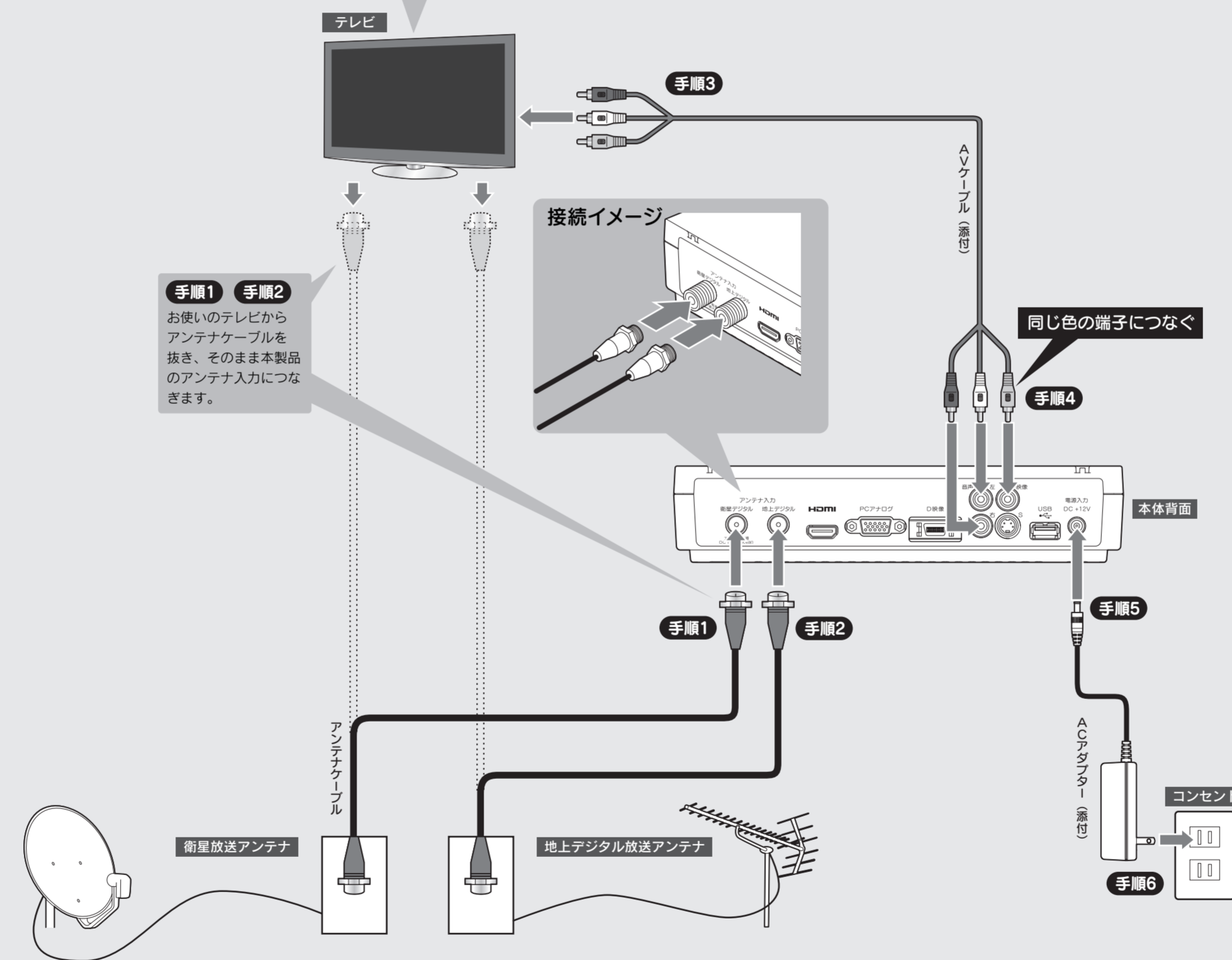
3. 設置する

テレビやディスプレイの他の端子につなぐ
他の端子につなぐ場合は、下を参考にケーブルをご用意の上、つないでください。



- ※1 HDMI、D 映像、PC アナログは、同時に使えません。いずれか1つの端子だけにつないでください。
- ※2 D 端子ケーブルを本製品から取り外すと、D 端子の設定が [D1] になります。お使いのテレビに合わせて設定しなおしてください。
- ※3 ARIB (社団法人 電波産業会) の規格により、有効画素数は 52 万画素以下になります。

画面サイズの設定	出力解像度	実際の映像
標準テレビ	800×600	800×600
ワイドテレビ	1024×768	960×540 または 832×624

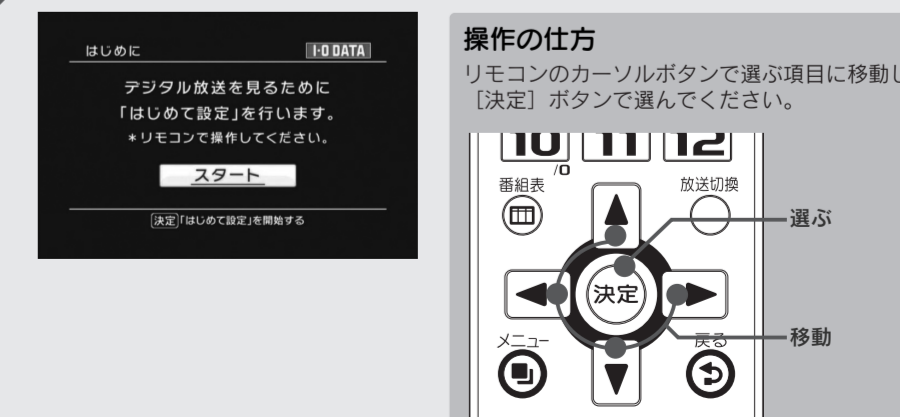


ビデオにつなぐ
上図の「テレビ」を「ビデオ」に読み替えてつないでください。テレビとビデオは今のつなぎ方のままで問題ありません。

- ※衛星アンテナについて
ご自宅に衛星パラボラアンテナが設置されている方は、そのまま利用できます。共同アンテナがパラボラか CATV かご確認ください。パラボラの場合は見られません。CATV の場合は別途パラボラアンテナの設置が必要です。
- ※地デジについて
UHF アンテナか地デジが受信可能な CATV (バスルー) 環境があればご覧いただけます。UHF アンテナでも、方向の調整が必要な場合もあります。VHF アンテナの場合は、UHF アンテナを設置する必要があります。

4. 『はじめて設定』をする

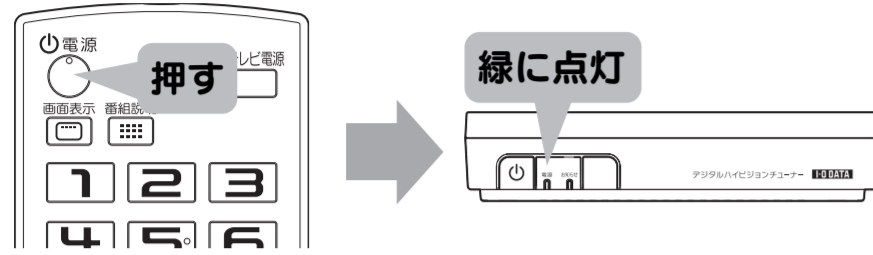
- 本製品の電源を入れます。
リモコンの電源ボタンを押すと、電源ランプが緑に点灯します。
- テレビの電源を入れます。
テレビのリモコンの「電源」ボタンを押します。
- テレビの入力切換を行います。
4の画面が映るまで、テレビのリモコンの「入力切換」が「ビデオ」ボタンを何度か押します。
本製品をビデオにつないだ場合は、テレビをビデオが見られる状態にし、4の画面が映るまで、ビデオのリモコンの「入力切換」が「チャンネル切換」ボタンを何度か押します。
- 画面の指示に従い、『はじめて設定』を行ってください。



テレビを見る

1 本製品の電源を入れます。

本製品についていたリモコンを用意し、本製品に向けて電源ボタンを押します。
⇒ 本製品の電源が入り、電源ランプが緑に光ります。



2 テレビの電源を入れます。

テレビに向けて、リモコンの「テレビ電源」ボタンを押します。

リモコンでテレビの電源が入らない場合
テレビのリモコンの電源ボタンを押してください。

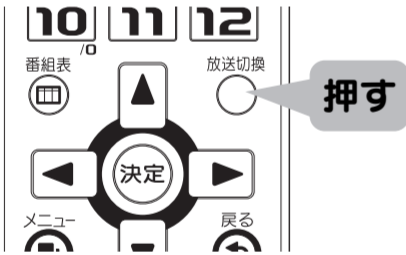
3 テレビの入力切換を行います。

テレビが映るまで、テレビに向けてリモコンの「入力切換」ボタンを何度か押します。

リモコンの「入力切換」ボタンで切り換えができない場合
テレビのリモコンの「入力切換」か「ビデオ」ボタンを何度か押してください。

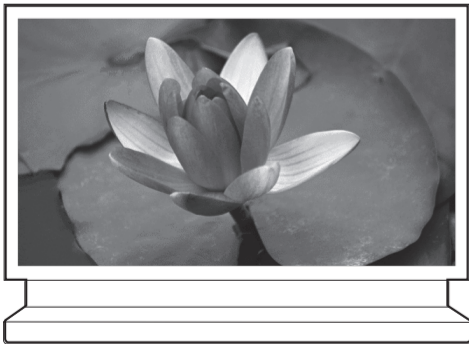
4 見たい放送波にあったボタンを押します。

「放送切換」ボタンを押すたびに、放送波が切り換わります。



5 テレビを見ることができます。

リモコンでチャンネルを切り換えてお楽しみください。
(アナログ放送とはチャンネル番号が異なりますので、ご注意ください。)



リモコンで音量調整ができない場合
テレビのリモコンで音量調整してください。

本製品を使用中に困ったり、エラーが出たら
別紙の「取扱説明書」の裏面をご覧ください。

リモコンについて

電源を入れる

もう一度押すと、電源状態を「待機」にできます。

番組情報を見る

番組情報を閉じたいときは、もう一度「番組説明」ボタンを押します。

画面上部の表示を切り換え

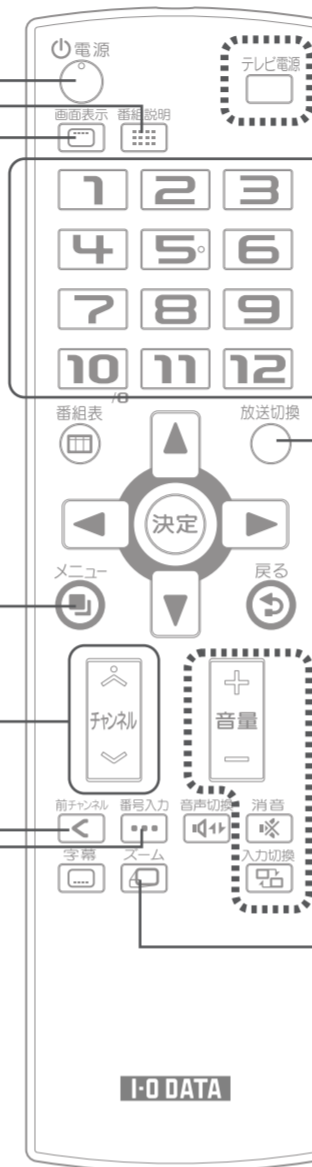
メニュー

別紙『応用操作ガイド』の【メニューについて】をご覧ください。

今見ているチャンネルの前後に切り換え

1つ前に見ていたチャンネルに切り換え

3桁の番号を入力して、チャンネル切換



ボタンに割り振られたチャンネルに切り換え

※アナログ放送とはチャンネル番号が異なります。ご注意ください。

放送波を切り替え

テレビの基本的な操作

内はリモコンを設定することで使うことができます。右の【リモコンでテレビを操作できるようにする】をご覧ください。

画面サイズを切り換え

ボタンを押すたびに通常表示とズーム表示を切り換えます。

※ ワイドテレビをお使いで、「本体の設定」-「画面サイズの設定」を「ワイドテレビ (16:9)」にしている場合は、機能しません。

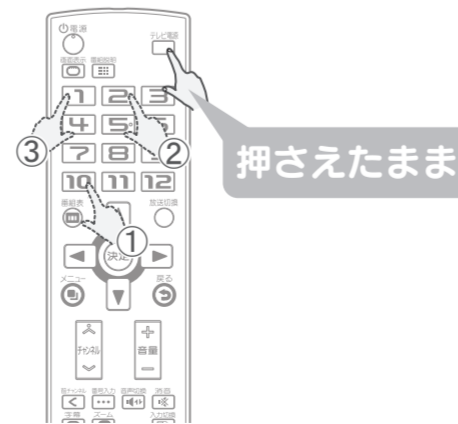
リモコンでテレビを操作できるようにする

リモコンは、以下の設定を行うことにより、お使いのテレビの電源の入/切、入力の切換、音量の調整、消音も操作できるようになります。



<設定>
「テレビ電源」を押しながら、右表のお使いのテレビに合った欄にある3桁の番号を入力します。
● 0の入力は「10」ボタンで行います。
● 右表にお使いのテレビのメーカー欄が複数ある場合は、最初の番号から入力してください。

設定操作例 (シャープの場合)
右表の最初のシャープ欄 (シャープ 1) の数字 (021) を入力します。
0は「10」ボタンで入力します。



メーカー名	入力する番号	メーカー名	入力する番号
アイ・オー・データ	001	日本ビクター (JVC) 1	081
シャープ 1	021	日本ビクター (JVC) 2	082
シャープ 2	022	日本ビクター (JVC) 3	083
シャープ 3	023	AIWA 1	121
パナソニック (旧松下) 1	011	AIWA 2	122
パナソニック (旧松下) 2	012	AIWA 3	123
パナソニック (旧松下) 3	013	NEC 1	091
ソニー 1	031	NEC 2	092
ソニー 2	032	パイオニア	101
三菱 1	061	富士通	111
三菱 2	062	FUNAI 1	131
東芝 1	041	FUNAI 2	132
東芝 2	042	FUNAI 3	133
日立 1	051	FUNAI 4	134
日立 2	052	FUNAI 5	135
日立 3	053	LG	151
三洋 1	071	Samsung	141
三洋 2	072	Philips 1	171
オリオン	161	Philips 2	172

※ メーカーが上表にないテレビは、テレビのリモコンで操作してください。

※ 一部動作しない機器もあります。

テレビの準備もしてください

テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を行ってください。

※ ビデオデッキとつながっている場合は、ビデオデッキについても電源を入れ、入力切換を行ってください。

リモコンについて

本製品のリモコンには「青」「赤」「緑」「黄」「データ放送 (d)」ボタンがありません。

よって、衛星放送契約の案内については、はがき、インターネット、携帯電話・Web等の「青」ボタンを使う以外の登録方法をお願いいたします。

また同様に、色ボタンを使って案内メニュー等を表示するコンテンツに対しては、本製品では対応しておりません。あらかじめご了承ください。

お使いのテレビを操作できなかった

① 左表のお使いのテレビに合った欄が複数ある場合は、他の番号で設定してみてください。

② それでもだめな場合は、テレビのリモコンでテレビの電源の入/切、入力の切換、音量の調整、消音してください。この設定ができなくても、本製品を使うことができます。